



ナデシコ（撫子） 三村 千秋

－ 改めて 療育って、な～に －

『クォーレ』に通っておられる保護者の皆様はよくご存じかと思いますが、改めて療育についてお伝えします。

療育とは、発達に遅れがある子供に対して「医療」と「保育・福祉」の両方の観点から、将来の自立と社会参加を目指して食事、着替え、トイレなどの生活スキル、運動・言葉・理解などについて支援を行うことです。

小学校に上がるまでの幼児期は「児童発達支援」、小学校以降原則18歳までが「放課後等デイサービス」と呼ばれています。

幼児期は身近な人との関わりが深くなり、周囲への興味関心が広がり始める時期として、適切な療育はその後の生活への適応にとっても有効であると感じています。

学齢期では、療育機関に通う良さの一つに、進級や進学で担任の先生や学校が代わるなど環境の変化に戸惑いやすいお子様には、同じ環境としての療育機関の活用が安心につながるがあります。

安心感だけでなく、遊びや運動を中心に認知トレーニングを行う『クォーレ』での療育は、身体・頭・心を使う経験を豊富に行いながら、人と関わる力や基礎的な生活習慣を身に付けることができます。また、他者を意識したグループ活動での「わかる・できる」を体感できる優れたプログラムです。

昨今、多くの療育機関ができています。いずれにしてもお子さんの実態に合っているか、療育を受けることで家族（きょうだいとの関わり）や仕事などに支障がないかを検討され、お子様の発達を支援されることをお勧めします。

個別面談

皆様にご心配されている子育て相談や就学相談など、クォーレでは対応が難しかった部分を三村先生にお願いし、個別相談をしていただくことになりました。

三村先生は、数々の実績とご経験をお持ちの方で、今もなお、広島大学客員教授などご多忙な毎日を送られている中、クォーレの療育に賛同して下さり、ご協力していただける運びとなりました。

Zoomでのオンライン面談も可能です。

<https://airrsv.net/qole-hogosyamendanyoyaku/calendar>

↑こちらから予約が可能です。

詳細は教室にお尋ねください。



お知らせ

クォーレプレミオが設立され新体制となりました。
教室はHPをご覧ください。

クォーレのことをさらに詳しく、
ブログ随時更新中！

クォーレ ブログ

検索

